NO.

010

経済・ビジネス　リモートワーク

What the Office Quietly Provided

オフィスがひそかに与えていたもの――リモートワーク

英文の音声

レベル ★★☆ やや難　272語　熟語13個　目標3分　読んだ日　かかった時間　分　秒

1 When the COVID-19 pandemic spread in 2020, millions of office workers suddenly had to work from home. Many people who ❶**were accustomed to** commuting every day found themselves holding meetings from their kitchens. What began as an emergency measure has since become a permanent option at many companies.

2 ❷**On the whole**, the experiment went better than many managers had expected. Most work was still finished ❸**on time**, and employees enjoyed the freedom to plan their own days. Parents could ❹**keep in touch with** their children's schools more easily, and people who had spent two hours a day on crowded trains suddenly had that time back.

3 However, remote work also revealed what offices had quietly provided. In an office, you can ❺**have a word with** a colleague in the hallway or ❻**talk over** a problem at lunch. Online, every conversation must be scheduled, and it is easy to go days without ❼**hearing from** your teammates. Some young employees felt that they were ❽**losing touch with** their workplace and had few chances to learn by watching experienced coworkers.

4 Managers and workers do not always ❾**see eye to eye** about what should happen next. Some companies now allow employees to work from home ❿**on condition that** they come to the office two or three days a week. Others prefer not to fix rules at all and ⓫**play it by ear**, deciding team by team.

5 For anyone who ⓬**runs a business**, the lesson is that there is no single right answer. Employers and employees alike will need to ⓭**adjust to** a world in which the office is no longer the only place where work gets done.

語注　**pandemic**（病気の）世界的流行　**commute** 通勤する　**emergency measure** 緊急の対策　**permanent** 永続的な　**colleague** 同僚

この英文の熟語 IDIOMS 13個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 be accustomed to ~ ～に慣れている □□□

＝ be used to ~。to は前置詞なので後ろは名詞か動名詞（be accustomed to commuting）。get accustomed to ~ は「慣れる」という変化。used to do（以前は～した）と混同しない。 例 *I'm not accustomed to getting up so early.* 私はそんなに早起きすることに慣れていない。

2 on the whole 全体として □□□

＝ generally / in general / all things considered。細かい点はさておき、全体的に判断すると、という感じ。as a whole（全体としての〈名詞の後ろ〉）と区別。 例 *On the whole, the trip was a success.* 全体として、旅行は成功だった。

3 on time 時間どおりに □□□

決められた時刻ちょうどに。in time は「間に合って」（in time for ~）で、意味の違いが頻出。＝ punctually。 例 *The train arrived on time.* 電車は時間どおりに着いた。

4 keep in touch (with ~) （～と）連絡を保つ □□□

keep は「状態を保つ」。get in touch with ~ は「連絡をとる（一回の動作）」、lose touch with ~ は「連絡が途絶える」。3つまとめて覚える。 例 *Let's keep in touch after graduation.* 卒業後も連絡を取り合おうね。

5 have a word with ~ ～とちょっと話をする □□□

a word は「短い話」。Can I have a word with you?（ちょっといいですか）は職場の定番表現。have words with ~（～と口論する）は意味が違う。 例 *Can I have a word with you after the meeting?* 会議の後でちょっとお話しできますか。

6 talk over ~ ～について話し合う □□□

＝ discuss。over は「～について（全体を見渡して）」。talk A over with B（A について B と話し合う）の形も多い。
例 *Let's talk over the plan with the others.* その計画について他の人と話し合おう。

7 hear from ~ ～から便り・連絡がある □□□

from の後ろは「人」。I look forward to hearing from you.（お返事をお待ちしています）は手紙・メールの決まり文句。hear of ~（～のうわさを聞く）と区別。 例 *I haven't heard from him for months.* 何か月も彼から連絡がない。

8 lose touch with ~ ～と連絡が途絶える □□□

人との連絡のほか、「（現実・時代など）から遅れる・離れる」の意味にも使う（lose touch with reality）。反対は keep in touch with ~。 例 *I lost touch with my old classmates after moving.* 引っ越してから昔の同級生と連絡が途絶えた。

9 see eye to eye (with A) （A と）意見が一致する □□□

目と目を同じ高さで合わせる＝同じ見方をする。否定文で「意見が合わない」の形で使うことが多い。＝ agree with。
例 *My father and I don't see eye to eye on politics.* 父と私は政治について意見が合わない。

10 on condition that ~ ～という条件で □□□

＝ only if ~ / provided that ~。that 節の中は現在形で未来を表す。on the condition that ~ と the を入れることもある。
例 *You can borrow my bike on condition that you return it today.* 今日返すという条件で私の自転車を貸してあげる。

11 play it by ear その場の成り行きで決める □□□

楽譜なしで耳で聞いて演奏することから、前もって計画を決めずに状況に合わせて対応すること。Let's play it by ear. は会話の定番。 例 *We don't know the weather yet, so let's play it by ear.* 天気がまだ分からないから、その場で決めよう。

12 run a business 事業を経営する □□□

run は他動詞で「経営する・運営する」（＝ manage）。run a shop / a hotel / a school も同じ。自動詞の「走る」と区別。
例 *Her parents run a small business in Osaka.* 彼女の両親は大阪で小さな事業を営んでいる。

13 adjust to ~ ～に慣れる □□□

＝ adapt to ~ / get used to ~。to は前置詞なので後ろは名詞か動名詞。adjust A to B（A を B に合わせる）の形もある。名詞 adjustment。 例 *It took me a month to adjust to life in Tokyo.* 東京の生活に慣れるのに1か月かかった。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第 2 段落で述べられているリモートワークの利点として正しくないものはどれか。

① ほとんどの仕事が期限どおりに終わった
② 社員が自分の一日を計画できた
③ 通勤に使っていた時間を取り戻せた
④ 同僚と昼食をとりながら問題を話し合いやすくなった

問2 第 3 段落によると、一部の若手社員が感じたことは何か。

① 通勤が恋しくなった
② 職場とのつながりが途絶え、先輩を見て学ぶ機会が少ないと感じた
③ オンライン会議の方が上司とよく話せると感じた
④ オフィスにいるより仕事が速く終わると感じた

問3 筆者の結論として最も適切なものはどれか。

① すべての会社は社員を毎日出社させるべきだ
② リモートワークはすぐにやめるべきだ
③ 正しい答えは一つではなく、オフィスだけが仕事場ではない世界に適応する必要がある
④ 週に 2、3 日の出社がどの会社にとっても最善だ

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 〜に慣れている
2 全体として
3 時間どおりに
4 （〜と）連絡を保つ
5 〜とちょっと話をする
6 〜について話し合う
7 〜から便り・連絡がある
8 〜と連絡が途絶える
9 （A と）意見が一致する
10 〜という条件で
11 その場の成り行きで決める
12 事業を経営する
13 〜に慣れる

背景知識 2020 年の新型コロナウイルスの流行で、世界中の企業が一斉に在宅勤務（リモートワーク・テレワーク）を導入した。通勤時間がなくなる、住む場所を選べるといった利点の一方、雑談や対面での指導が減り、若手が育ちにくい、孤立しやすいといった課題も指摘された。流行が落ち着いた後は、出社と在宅を組み合わせる「ハイブリッド勤務」を選ぶ企業も多い。入試では「利点と欠点を比べ、どちらか一方に決めない」という結論の文章が多い。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 2020 年に新型コロナウイルスの世界的流行が広がったとき、何百万人もの会社員が突然、在宅で働かなければならなくなった。毎日の通勤に**慣れていた**多くの人が、気がつくと自宅の台所から会議に出ていた。緊急の対策として始まったものが、その後、多くの会社で常に選べる働き方になった。

2 **全体として**、その実験は多くの管理職が予想していたよりうまくいった。ほとんどの仕事はそれでも**期限どおりに**終わり、社員は自分の一日を自分で計画できる自由を楽しんだ。親は子どもの学校とより簡単に**連絡を取り合える**ようになり、満員電車に 1 日 2 時間を費やしていた人々は、突然その時間を取り戻した。

3 しかし、リモートワークは、オフィスがひそかに与えていたものも明らかにした。オフィスなら、廊下で同僚と**ちょっと話をし**たり、昼食のときに問題を**話し合っ**たりできる。オンラインではあらゆる会話を予定に入れなければならず、チームの仲間から**連絡がない**まま何日も過ぎてしまいやすい。若手社員の中には、職場との**つながりが途絶え**つつあり、経験ある同僚を見て学ぶ機会がほとんどないと感じた人もいた。

4 次にどうすべきかについて、管理職と働き手はいつも**意見が一致する**わけではない。週に 2、3 日は出社する**という条件で**、在宅勤務を認める会社も出てきた。まったく規則を決めず、チームごとに**その場の成り行きで決める**方を好む会社もある。

5 **事業を経営する**人にとっての教訓は、正しい答えは一つではないということだ。雇う側も雇われる側も同じように、オフィスがもはや仕事の行われる唯一の場所ではない世界に**適応して**いく必要があるだろう。

要旨 コロナ禍で広がったリモートワークは全体としてうまくいったが、雑談や見て学ぶ機会などオフィスの価値も明らかにした。正解は一つではなく、オフィスだけが仕事場ではない世界に適応していく必要がある。

解答・解説 ANSWERS

問1 4 **問2 2** **問3 3**

問1 正解 4 正しくないものを選ぶ問題。昼食のときに問題を話し合えるのは、第 3 段落で In an office, you can ... talk over a problem at lunch と述べられた「オフィスの」良さで、リモートワークの利点ではないので 4 が正解。1 は Most work was still finished on time、2 は the freedom to plan their own days、3 は suddenly had that time back とそれぞれ第 2 段落と一致する。

問2 正解 2 根拠は第 3 段落 Some young employees felt that they were losing touch with their workplace and had few chances to learn by watching experienced coworkers。2 が正解。1 の通勤については書かれていない。3 は every conversation must be scheduled や go days without hearing from your teammates とあり、話しにくくなった内容と逆。4 は第 3 段落の若手社員の感想ではない。

問3 正解 3 根拠は第 5 段落 the lesson is that there is no single right answer と will need to adjust to a world in which the office is no longer the only place where work gets done。3 が正解。1・2 は「一つの正解はない」という結論に反する。4 の週 2、3 日の出社は第 4 段落で一部の会社の例として紹介されているだけで、「どの会社にも最善」とは言っていない。